

平成27年度第4回天童市総合教育会議議事録

総務部総務課

- 1 日時 平成27年11月20日(金)
午後1時から午後1時35分まで
- 2 場所 本庁舎「3階会議室」
- 3 出席者
 - (1) 出席構成員
天童市長 山本 信治 教育委員長 佐藤 通隆
教育長 水戸部 知之 教育委員 大貫 紀代子
教育委員 阿部 真由美
 - (2) 説明のため出席した者の職氏名
教育次長 中島 伸一 学校給食センター所長 東海林 明夫
学校教育課長 長岡 佳孝 生涯学習課長 武田 文敏
教育総務課課長補佐兼庶務係長 村山 裕二
 - (3) 事務局職員の職氏名
総務部長 武田 淳 総務課長 高柳 茂治
総務課課長補佐兼行政係長 熊澤 輝
総務課行政係主査 丸子 正彦
- 4 欠席者
教育委員 本田 孝之
- 5 議事録署名員
教育長 水戸部 知之
- 6 次第
 - (1) 開会
 - (2) あいさつ
 - (3) 協議・運営事項
ア 平成28年度予算編成に係る重点施策について
イ その他
 - (4) 閉会

7 会議の内容

発言者	発言内容
高柳 総務課長 (司会)	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>(1) 山本市長あいさつ</p> <p>(2) 佐藤教育委員長あいさつ</p> <p>3 協議・調整事項</p>
山本市長	<p>ここからは、私が議長となり、進めていきます。</p> <p>まず、天童市総合教育会議運営要綱第4条第2項の規定により、議事録署名員を指名させていただく。</p> <p>水戸部教育長よろしくお願ひします。</p>
水戸部教育長	<p>はい。</p>
中島教育次長ほか	<p>(1) 平成28年度予算編成に係る重点施策について (教育総務課、学校給食センター、学校教育課及び生涯学習課の平成28年度の重点施策について説明)</p>
山本市長	<p>ただ今説明がありましたが、皆様の方から御意見、御質問があればお願ひしたい。</p>
水戸部教育長	<p>4つ意見を申し上げる。1つ目は、ヒートポンプ式の冷暖房設備の整備についてである。今年度3校に導入されて大変喜ばれている。他の学校でも設備が老朽化していて非常に不安を抱えている状況であるが、真夏の暑さ対策という意味でも、可能な限り計画的にヒートポンプ式の冷暖房設備を整備してほしいと思う。</p> <p>2つ目は、食育の推進についてである。各学校に栄養教諭や調理師が訪問して食育の指導を行っているが、市民アンケートによると、まだまだ食育という面での指導が行き届いていないのが実際である。食というものは、子ども達の心身の発達に大きな影響を及ぼすものであるので、児童・生徒だけでなく保護者にも働きかけるような機会の拡充に努めていかなければならないと思う。</p>

	<p>3つ目は、学力向上の推進についてである。天童市も最近ようやくある程度の学力の水準に達してきたと感じているが、まだまだ高めていく必要があると思う。色々な機会を通して各学校に具体的に学力向上を目指した授業改善を指導しているところだが、ICT、特にタブレットの活用は、今求められている能動的な授業に拍車を掛けるのではないかと期待している。国では、2020年には一人一人にタブレット1台を、と考えているようだが、国の方針に則って活力ある学校づくり推進事業を活用しながら執行していきたいと考えているところである。</p> <p>4つ目は、地域づくり委員会活動についてである。取組が始まってから20年を迎えるが、急激に進展する少子高齢化社会においては、地域で安心して子どもを産み育てる家庭の、家族のきずな、そして家族のきずなを支える地域のきずなづくりが非常に大事であると思う。より活発な地域活動、地域づくり委員会活動を通して地域のきずなを育てる方向で努力していきたいと思っているところである。他地区の優れた実践などを学びながら、地域づくり活動が活性化されていくことを期待している。</p>
山本市長	<p>今あったものに対して担当課の方からは。</p>
中島教育次長	<p>エアコン整備につきましては、各学校で差が出ないように早期に整備を進めていきたいと思えます。</p>
東海林学校給食センター長	<p>食育の保護者への拡大については、保護者に対しての試食会を実施し、子どもたちのことや栄養のことなどを指導していきたいと思っております。</p> <p>また、ホームページや給食だよりなどでも食育についての情報を随時掲載していきたいと思っております。</p>
長岡学校教育課長	<p>学力向上推進事業の中の活力ある学校推進事業のICTの活用についてですが、ICTをどう活用するか、また、活用することによって子どもたちの学力にどうつながっていくかを実践的に検証できる機会だと思っております。そこで成果が挙げれば、当然各学校の方にも普及していき、さらに効果は挙がってくるだろうと思っております。来年度からの新し</p>

<p>武田生涯学習課長</p>	<p>い事業ではありますが、教育委員会でも学校と連携を組み、子どもたちの成果・効果につながるようなものを工夫しながら取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>地域づくり委員会事業についてですが、各地域では、一生懸命活発に取り組んでいる地域もありますし、ずっと同じような事業をやっている地域もあります。全国の様々な事例等の情報を交換しながら、家族のきずな、地域のきずなを一層深められるような地域づくり委員会活動にしていきたいと考えております。</p>
<p>山本市長</p>	<p>来年度の小学校の空調設備の改修計画はどうなっているのか。</p>
<p>中島教育次長</p>	<p>来年度につきましては、荒谷小、成生小、中部小の3校を予定しているところです。併せて北部小、長岡小の設計業務も実施していきたいと考えております。</p>
<p>武田総務部長</p>	<p>ただ今の空調関係であります。当初今年度補助事業として実施をするということで国と協議をして進めてきたわけですが、残念ながら国の補助は付きませんでした。しかしながら、重要な課題でもありましたので、市長が判断して、今年度は一般財源や市債を入れて進めております。ただし、市債が拡大する予定もありますので、エアコンにつきましては、今後全体計画ではなく、何年で終わるようにするかということについては調整させていただきたいと思っております。</p>
<p>山本市長</p>	<p>国に今年度分についてはお願いしていたところだが、空調設備の予算の総枠が非常に小さく、結果的にはつかなかったということである。今後も国には積極的にお願いしていきたい。また、非常に起債も膨らんでいる状況であるので、そういうところとすり合わせをし、子どもたちの状況にも十分に配慮しながら協力していきたいと考えているところである。</p> <p>他にありませんか。</p>
<p>佐藤教育委員長</p>	<p>二つある。一つは、今年度各中学校に相談員を配置してもらったわけだが、悲しい事件が二度と起きないようにするた</p>

<p>長岡学校教育課 長</p>	<p>めにも、来年度教育委員会の中にも相談員を配置し、早い対応、適切な対応ができるようにしてもらいたい。是非お願いしたい。</p> <p>もう一つは、活力ある学校推進事業のICT関係の各学校からの要望で蔵増小と寺津小の二つが挙がっているが、寺津を選んだ理由を教えてください。</p> <p>ICT関係の内容については、蔵増小は、先生方の指導のためのパソコンでありました。現在校務用のパソコンや教材用のパソコンを学校の先生に配置しておりますので、課題ではありますが、現在の環境を活用していただきたいということです。なお、寺津小は、子どもたちが使うということでした。先々の教育課題を考えますと、今後につながるということで寺津小を選んだところであります。</p> <p>なお、先ほどの相談員につきましては、中学校で大変喜んでおり、子どもたちに積極的に声を掛けてもらい、待ちの姿勢でなく、攻めの姿勢で関わっていただいております。また、小学校でも様々な教育課題が出ておりますので、教育委員会に一括して置く形で対応できるような体制を進めていけたらと思います。なお、昨年度平均1時間ぐらい（合計約240時間）相談があり、今年度は、去年よりも何人か多いぐらいということでもあります。担当指導主事が対応すると、相談に1時間ぐらい時間を取られ、また、その話を受けてそこからどうつながるか、ということにも時間が掛かるし、それを記録としてまとめることにも時間が掛かります。また、保護者の方から電話をいただいても、2回、3回目と来ると前に話した担当指導者がいないということも出てくることから、早期に対応することや保護者の方の思いをきちんと受けて応えることもしていかないと進まないと思い、そのようなことを考えているところであります。いじめだけでなく、様々な子どもたちや保護者が抱える困難をきちんと受けて、最終的に良い方向に持っていける体制ができれば良いと思っております。</p>
<p>山本市長</p>	<p>他にありませんか。</p>
<p>大貫委員</p>	<p>活力ある学校推進事業について、今年度10校から出てき</p>

<p>中島教育次長</p>	<p>た提案のうち、来年度2つだけ行うが、次の年も2校くらい選んでいくのか。</p> <p>今年度は10校から提案をいただきましたが、来年度は年度当初に一度概算ヒアリングを行い、秋の本要望の時期にもう一度ヒアリングなどを行いながら具体的な内容をお聞きして、限られた予算の範囲内で絞っていきたいと考えております。来年度必ず2校になるということはありませんが、良い提案があれば積極的に行っていきたいと考えております。</p>
<p>大貫委員</p>	<p>もう一つ。寺津小のタブレットについてだが、先生方のタブレットに対する教え方の指導は、どのように行うのか。</p>
<p>長岡学校教育課長</p>	<p>現在もコンピューターを配置しており、コンピューターを使った授業については、学校で研修をしたり、県の研修に参加して指導力向上を図っております。しかしながら、タブレットとなるとそういった環境がまだありませんので、今年度については、教育研究所というところで教育センター等の指導ができる方を呼んできて研修会などを行っております。来年度については、タブレットが寺津小に配置されると、実際に寺津小でやっているところを見たり、やったりということが具体的に天童市でできるようになります。他にも先生方の指導力向上等については色々な研修等もあるわけですが、実地での指導を見ていただく、触っていただく等の中で先生方の指導力向上につなげていけたらと考えております。</p>
<p>山本市長</p>	<p>寺津小は、人口減少の中で複式学級が懸念されていて、地域の方たちが不安に思っているところもある。そういう意味では今回の寺津小へのICTの導入は寺津の地域の皆さんの期待にも応えられるようになるのではないかと思う。成果をどう出していくかを問われることになるが、そういうことも含めてしっかりやっていきたいと思う。</p> <p>他にありませんか。</p>
<p>阿部委員</p>	<p>課外活動推進事業について、今回新たに学校のスキー教室にバス借上料の補助が盛り込まれたが、用具にお金が掛かってスキーを行わない学校があるということを知ったことがあ</p>

<p>長岡学校教育課 長</p>	<p>る。特に、こういう雪が多いところだからこそ積極的にやってもらいたい。今スポーツをやる、やらないの二極化が非常に問題になっているが、このような冬のスポーツならではの活動を行っていくことが、将来世界に発信できるような子どもたちになることにつながっていくと思うので、どんどん進めていってもらいたい。</p> <p>雪国でありますので、冬になるとスキー、スケート等を体育の授業の中で取り扱うことができることになっており、各学校グラウンドを使ったり、スキーやそり遊びなど雪に親しむ活動をしているところです。天童市の場合、天童高原という活用すべき場所がございますので、その利活用も含めて来年度計画ができないかと考えております。天童高原のスキーだけでなく、様々な雪に親しむということについては、この地域の特性を生かして雪の楽しさを学べるような方法を各学校に紹介しながら進めたいと思っております。</p>
<p>山本市長</p>	<p>他にありませんか。</p> <p>無いようなので、平成28年度の予算編成に係る重点施策についての協議を終わりにする。今後も特に各学校から校長先生が考えている提案などが出てくると思われるが、そういうものを大事にしながら校長先生のモチベーションの向上に教育委員会としてつなげていってほしいと思う。今回がこのスタートであるので、各学校の校長先生方にもよろしくお伝えをしていただきたいと思います。</p> <p>(2) その他 次はその他となるが、お持ちの方がいればお願いしたい。 (特になし)</p> <p>5 閉会</p>